

## 札幌医科大学におけるイチャルパについて

○日 時：平成30年10月3日（水）13：30～15：20

○場 所：札幌医科大学施設内（特設会場）

### <イチャルパ式次第>

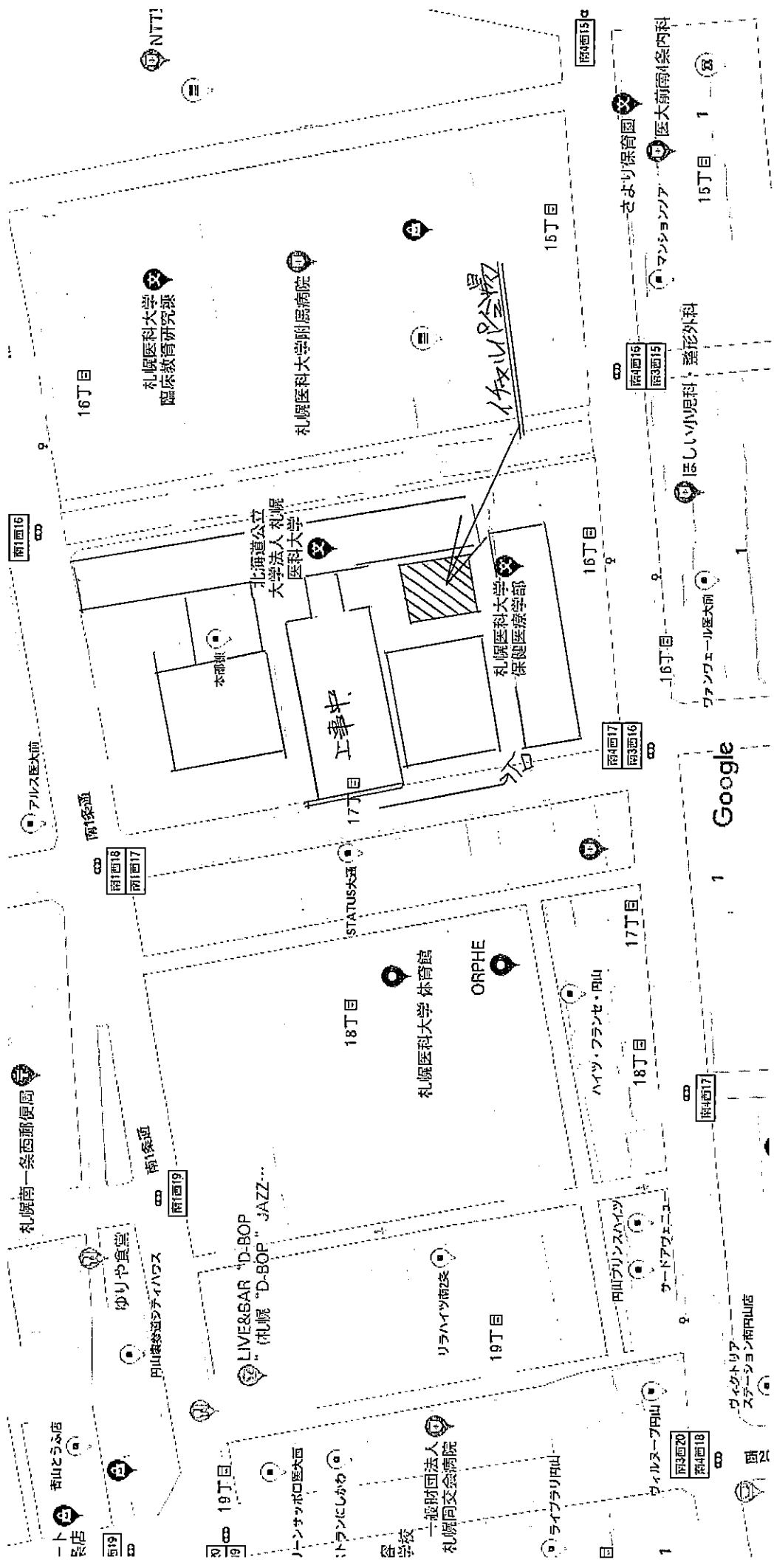
- ◇13時00分 ◎受付開始
- ◇13時25分 ◎参列者席に着く
- ◇13時30分 ◎始めを告げる
  - ◎黙祷
  - ◎主催者挨拶  
北海道アイヌ協会理事長 加藤 忠
  - ◎協賛者挨拶  
札幌医科大学学長 塚本泰司  
日本人類学会会長 篠田謙一
  - ◎来賓紹介
- ◇13時50分 ◎カムイノミ（神酒を神に捧げる儀式）  
◎ヌサオンカミ（御幣礼拝）
- ◇14時20分 ◎イチャルパ（供養）
- ◇14時50分 ◎ウポポとりムセ（歌・踊り・輪舞）  
◎カムイノミ（神酒を神に捧げる儀式）
- ◇15時20分 ◎閉会の挨拶  
◎終りを告げる

---

### ◎協賛事業

- ◇15時30分 講演会（主催：日本人類学会）  
会場：札幌医科大学 記念ホール（イチャルパ会場西隣）  
講師：未定  
内容：未定

Google



自宅の住所を設定

職場の住所を設定

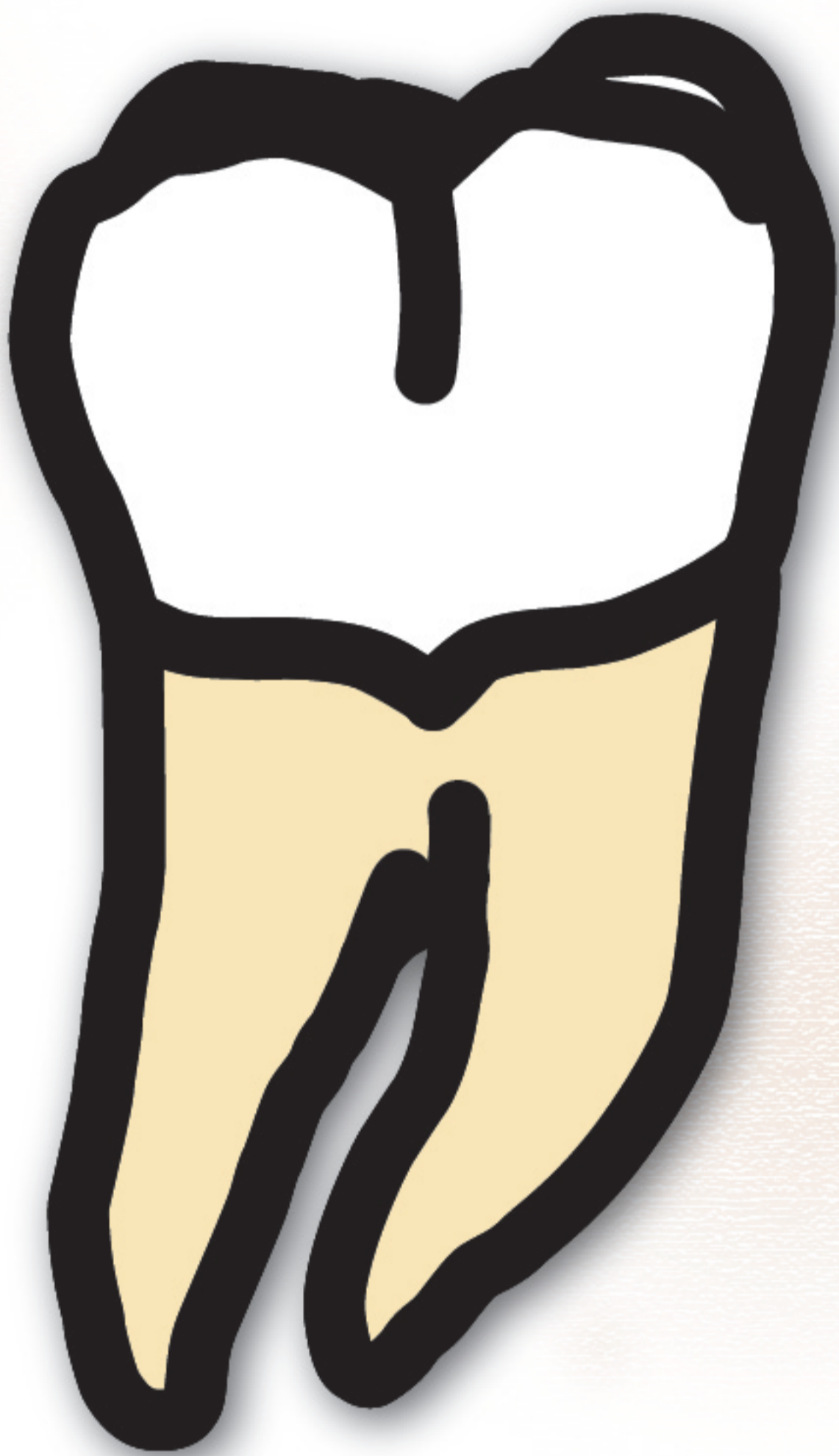
# 日本人類学会講演会

入場無料  
申し込み不要

## 演 題

# 歯は生まれ故郷の記憶を刻んだタイムカプセル

— 同位体比分析による戦没者遺骨鑑定を試み —



ヒトの体は**炭素**、**窒素**、**硫黄**といったさまざまな元素から構成されています。これらの元素の特徴 - 濃度や同位体比 - には、地域ごとの**気候**や**土壌**等の違いを反映した多様性が見られます。

一方、歯の**エナメル質**は虫歯になると自然治癒しないことから分かるように、一旦完成 - 萌出 - してしまうと新陳代謝が行われません。

歯は、終生、そして死後も成長期の**元素特徴**を保ち続けるのです。私たちは歯に含まれる元素の特徴を解析することによって、ヒトがどのような**環境**で生まれ育ったかを推定する研究を行っています。

講演では、これまでの研究成果と、その実務応用としての沖縄における**戦没者遺骨鑑定事例**を紹介します。歯は生まれ故郷の記憶を刻んだ**タイムカプセル**なのです。



講師：染田 英利 先生  
防衛医科大学校 解剖学講座

日時：10月3日 水曜日 15:30 - 16:30

(札幌医科大学におけるイチャルハ終了後)

場所：札幌医科大学記念ホール (南1条西18丁目)

主催：日本人類学会 協賛：北海道アイヌ協会

